

齋藤 敬

(さいとう けい)

教授



研究分野

化学、環境学、高分子化学、グリーンケミストリー、
サーキュラーエコノミー

学 位

博士（工学）早稲田大学

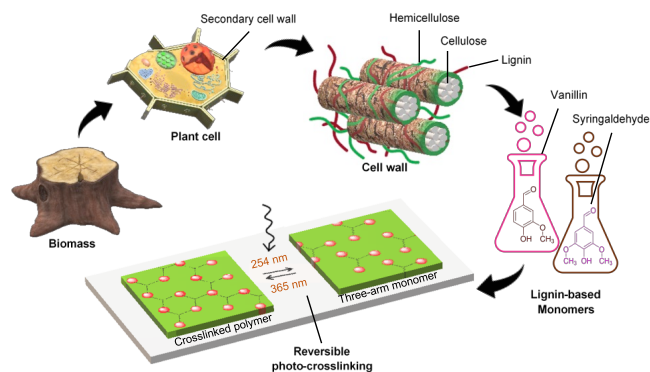
主な経歴

アメリカ(University of Massachusetts)でポスドク後、
オーストラリア(Monash University)で約13年間、
環境調和型材料開発の研究室を運営。2015年10月から
2019年3月までJST さきがけ研究員（兼任）。2020年
10月より現職。創始者の下で学びそれを国際的に発展
させてきたグリーンケミストリー専門家。

齋藤敬 教授

最近の研究テーマ

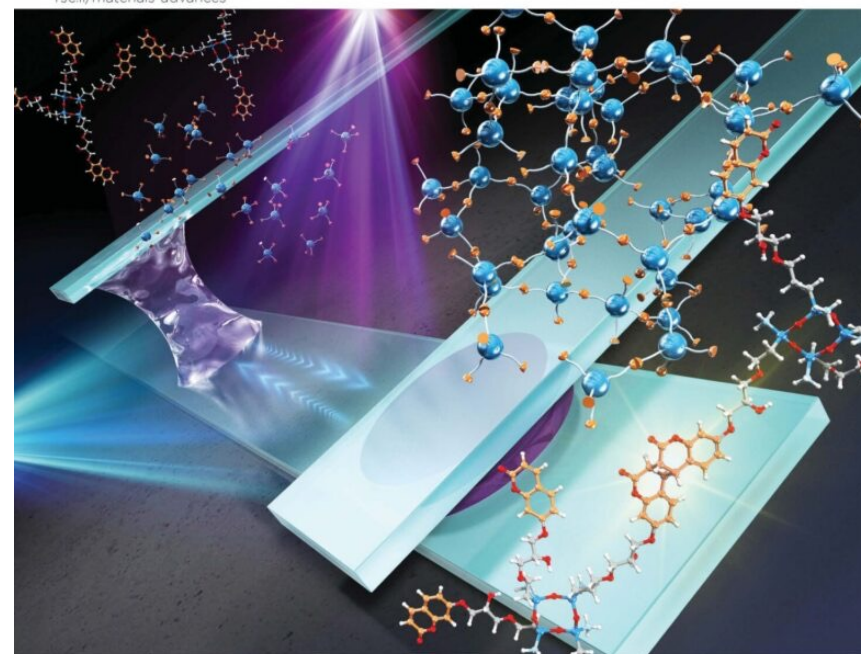
- リサイクル可能な新規材料の開発
- 傷が治る自己修復性材料の開発
- 再利用可能な接着剤の開発
- 海洋プラスチック研究
- サーキュラーエコノミー、プラスチックリサイクルの文理融合研究



Materials Advances

Volume 4
Number 5
7 March 2023
Pages 1205–1406

rsc.li/materials-advances



ROYAL SOCIETY
OF CHEMISTRY

PAPER
Toru Asahi, Kei Saito et al.
Debonding-on-demand adhesives based on
photo-reversible cycloaddition reactions

齋藤敬 教授

(主宰する複合型研究会)

グリーンケミストリー&サーキュラーエコノミー研究会

融合型研究を幅広く討議

《主な参加学生の研究テーマ》

海洋プラスチック観測

環境評価指標開発

性の多様性教育

細胞内分解機構

新薬開発のための臓器チップ

伝統芸能と共同体のコミュニティ
など



齋藤 敬

(さいとう けい)

教授



受験生へのメッセージ

今迄になかった新しい視点からの環境問題解決へ、
専門的且つ包括的なアプローチで一緒に取り組んでく
れる学生を求めています。
文系・理系問わずWelcome！！